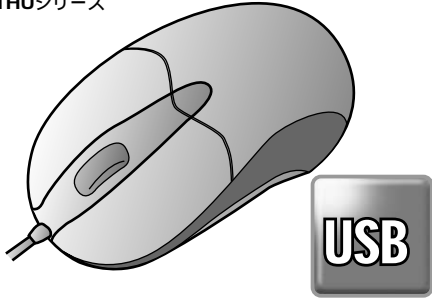




# MRレンズオプティカルマウス 取扱説明書

MA-91HUシリーズ



MR Lens Optical Mouse

最初に ご確認ください。	セット 内容	MRレンズオプティカルマウス ... 1台
		取扱説明書 ..... 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

最新の情報はインターネットで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

サポート情報  
ドライバのダウンロード  
よくある質問(Q&A)  
各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。  
トップページから



ご質問、ご不明な点がございましたら、  
ぜひ一度、弊社ウェブサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)を  
ご覧ください。

## サンワサプライ株式会社

2007.4現在

岡山サブライセンター/〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123  
 東京サブライセンター/〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
 札幌営業所/〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990  
 仙台営業所/〒983-0851 仙台市宮城野区権田1-6-37 宝栄仙台ビル ☎022-257-4638 FAX.022-257-4633  
 名古屋営業所/〒453-0015 名古屋市中央区権町1-6-7 カジヤビル1F ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033  
 大阪営業所/〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
 福岡営業所/〒812-0012 福岡市博多区博多駅前8-20 第2博多相互ビル ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078  
 支所 ☎076-222-4384

[www.sanwa.co.jp](http://www.sanwa.co.jp)

07/04/KSDaT

## 目次

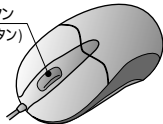
- 目次
- はじめに
- 警告
  - テレビ/ラジオの受信障害について
  - 注意
  - 健康に関する注意
- 対応機種
  - 対応OS
  - マウスを接続する前に必ずお読みください。
  - 本製品をUSBポート接続する際の注意
  - BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合
- マウスの接続
- 本製品の使用方法
  - 左ボタン・右ボタン
  - ホイール(スクロール)
  - ホイールボタン(スクロールボタン)
  - ズーム

## はじめに

このたびは、MRレンズオプティカルマウスをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本製品は、非可視光タイプの光学センサーにMRレンズを搭載した、高精細読み取り可能なマウスです。MRレンズでセンサーと垂直にLEDを照射できるため、従来の斜めからの照射と比べ、LED反射光の読み取り効率が高く、確実な読み取りで安定した動作が可能です。

本製品はマウスのホイールボタン(スクロールボタン)を回転、クリックさせるだけで、Windows上で簡単に画面スクロール等が行えます。またMicrosoft IntelliMouse機能に対応していますので、MS Office 2000のようにIntelliMouse機能をもっているアプリケーションであれば、幅広いナビゲーション(スクロール、オートスクロール、データーズームなど)が行えます。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。



1

## 警告

### テレビ/ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。

ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせてお試しください。  
テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。

テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。  
テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。

状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

### 注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

### 健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

2

## 対応機種

Windows搭載パソコン 各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ  
Apple iMac, iBook, Power Mac G5/G4/G3シリーズ  
USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。

### 対応OS

Windows Vista・XP・2000・Me・98SE・98及びMac OS X(10.2以降)  
Mac OS X(10.2以降)は、標準インストールされているInternet Explorer、Mail、  
テキストパッド及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーション  
でのみスクロール可能です。またホイールボタン押下げによる動作はサポートし  
ません。  
機種により対応できないものもあります。  
この文章中に表記されるその他の製品名などはそれぞれのメーカーの登録商標、  
商標です。

## マウスを接続する前に必ずお読み下さい。

### 本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindows等において自動認識され使用可能となります。もし、本製  
品が正常に動作しない場合、USBインターフェースが正常に動作しているか  
どうかをチェックしてください。

「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に  
選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサル  
シリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェースの  
正常な動作状況です。  
USBデバイスアイコンに「！」  
マークが表示されていたり、また  
は「ユニバーサルシリアルバス  
コントローラ」のデバイスがなにも  
見つからない場合、マザーボード  
のBIOSをアップグレードしたり、  
BIOS設定を確認してください。  
一部の機種ではデフォルトの状態  
ではUSBポートの使用が不可に  
設定されています。

3

## マウスを接続する前に必ずお読み下さい。(続き)

また、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名は  
マザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もあ  
りますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

### BIOS上でUSBがdisable(ディセーブル=無効)になっている場合

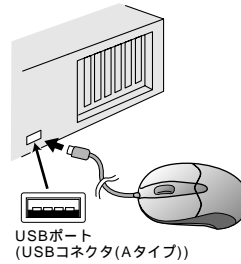
BIOS上のUSBをenableイネーブル(有効)にしてください。  
通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが、  
詳細な設定については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

## マウスの接続

重要:マウスを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検知ソフトの常  
駐ファイル)を終了させておくことをお薦めします。

本製品はUSBインターフェースに対応したマウスですので、接続は次のよう  
に行います。

接続の際、コネクタには上下がありますので注意してください。



USBポート  
(USBコネクタ(Aタイプ))

本製品は、非可視光の光学センサー方式のため、実際にLED光は見えま  
せん。

4

## マウスの接続 (続き)

- 1)コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
- 2)本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。
- 3)自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するた  
めのウィザードが起動します。インストール作業中は、マウスを動かさないで  
ください。
- 4)Windows Vistaの場合  
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」  
「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にイン  
ストールが完了します。
- 5)Windows XP・2000・Meの場合  
タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備  
ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。
- 6)Windows 98SE・98の場合  
新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されます。



新しいドライバを検索して  
います。  
USBヒューマンインターフ  
ースデバイス ----- 次へ



検索方法を選択してください。  
●使用中のデバイスに最適な  
ドライバを検索する  
(推奨) ----- 次へ

5

## マウスの接続 (続き)



新しいドライバはハードドライ  
ブのデータベースと、次の選  
択した場所から検索されます。  
チェックボックスにチェック  
マーク(✓)を入れます  
----- 次へ  
もし検索場所を聞いてきたら  
✓ 検索場所の設定(L)  
[C:\WINDOWS\INF]もしくは  
C:\WINDOWS\OPTIONS\CABS

もし、上記の検索場所でドライバが見つから  
ない場合は、CD-ROMドライブにWindows Me  
等のCD-ROMを挿入し、✓ CD-ROMドライ  
(C)にチェックを付けてください。



次のデバイス用のドライバフ  
ァイルを検索します。  
USBヒューマンインターフ  
ースデバイス ----- 次へ

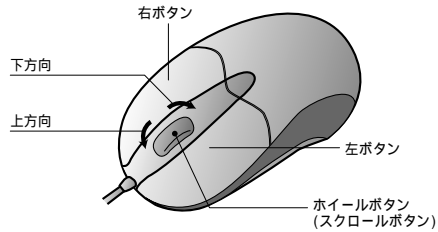


USBヒューマンインターフ  
ースデバイス ----- 完了

6

## 本製品の使用方法

本製品にはホイールコントロール(ホイールそのものが回転し、スクロールなどの操作が行えます。)機能が付いており、マウスから直接スクロールすることができますので、Windows上でよりマウス操作が楽に行えるようになります。本製品は、Microsoft IntelliMouse互換機能も持っていますので、MS-OFFICE 97のようにIntelliMouse機能を持っている場合であれば、幅広いナビゲーション(スクロール、オートスクロール、ズームなど)が行えます。



### 左ボタン・右ボタン

左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。左利きの方などは「マウスのプロパティ」の中「ボタンの選択(B)」で、お好みに合わせて変更可能です。

### ホイール(スクロール)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて使います。

## 本製品の使用方法 (続き)

### ホイールボタン(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

### ズーム

ズームはMicrosoft IntelliMouse の通常機能ですので、MS-OFFICE 97用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。

「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。

「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。